

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 飯田市こども発達センターひまわり

公表日 2026年 3月 13日

利用児童数 2026年 1月 19日 45

回収数 42

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	34	7	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレは子供に付き添って入るので、クラスでも他クラスの子供とも使うとちょっと狭いかなと思う ・身体が大きくなり教室での活動は狭さを感じる事がある。動きの面で他の子供と接触等危険もあと思いました。 ・朝の支度時に狭さを感じる。 ・天気が悪いととても混み合う。遊戯室でダンス等してもらおうと助かる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレに行く時間が重なることがあり、不都合をおかけしています。予測される時は、他クラスと時間の調整をし混み合わない工夫を引き続きしていきます。 ・朝の支度も同様、混雑する時間等を予測し、支度のスペースを複数設ける等、クラス毎工夫するようにしていきます。 ・天候が悪い時の室内での活動は、各部屋、遊戯室に加え、廊下でも体を動かして遊べるスペースが確保してあります。天候が悪いときは5クラスが時間をずらし、順番で遊戯室を使うようにしています。広い場所を使えない時間帯もありますがご理解をお願いします。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	36	3	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・先生が個々での対応をしなければならなくなる場合が多くあるためもう少ししてもらえたら助かると思いました。 ・先生方は、できる限りよくみてくれていると思いますが、職員の数には足りないように感じる。療育が充分に行われていない。そこまで手が回っていないと思う。 ・単独でお願いしていても、朝の散歩を子供の体調を考慮した結果無しにしてほしいと伝えましたが、担任がいらないの見えませんかと言われました。 ・通常時は問題ない人員だとしても、バニックなどの急な対応で先生方がついていない時、手が足りていないと感じる。 ・子どもの相談したい事などがあっても話しかけるのが難しく感じる。 ・日によっては少ないかな?と感じる時もあります。 ・臨時の先生など配置して先生がなるべく不足にならないように配慮くださってるのが伝わります。 ・保育園見学の同行等で一人先生が不在になるとたんに人手不足になることが多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひまわりの職員配置基準はこども4人に対して職員1人ですが、現在こども3人に対して職員1人の配置をしています。担任が同行やグループ担当、休暇等で不在になる時は、代替職員が入って調整し、状況に合わせて、職員のフォロ一体制が作れるよう考えていきます。 ・クラス担任に相談が難しい時は、申し訳ありませんが、事務室職員（所長、児童発達支援管理責任者、相談支援専門員等）で対応していきたいと思っておりますので、ご相談ください。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	37	5	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレとその他の活動をする場所(教室)は、わかるようになっていく。教室内でもロッカーと支度をする場所が区切られている。 ・子どもたちに分かりやすくなっているかと言われると、どちらともいえない。(絵などで示されているわけではないため。) ・りす組がいま下駄箱から1番遠い駐車場なのは何故かわかりません。そう組さんが入り口手前なので正面玄関前の駐車場を使ったらいいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスごと必要に応じて、支度をするスペースは構造化をし、動線を短くすることや、実物を見て行うことを通して、やるのが分かりやすい環境の工夫をしているところではあります。 ・通所部門の駐車場については、日頃よりご協力をありがとうございます。保護者の車種等により毎年駐車場の利用の仕方を工夫しています。今年度からりす組が部屋の前へ停めていただくよう変更しました。駐車場から下駄箱までの距離はありますが、部屋から職員がこどもさんの登園の様子等を見ることができ、大変さが見受けられる時にはすぐに対応できるよう考えましたが、また来年度はご意見を基に駐車場利用について検討していきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	36	5	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスのお部屋はいいと思います。 ・トイレの使用済みのおむつを置く場所は床で引き出しの手前なので、開けにくく取り出しにくいと思っています。 ・トイレが狭いと感じます。親子通園の際は大人同士重なるなど狭さを感じました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・使用済みのおむつの置き場所については、個人用の引き出しの位置等の工夫をし、使いやすい環境を整えたいと思います。

適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	36	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・いろんな手立てを考えて下さり、教えていただいています ・ここの特性や困難なことに対しての配慮が行き届いていました ・先生にもよりますが、子どもの特性を理解し、その子に合った対応をしてもらえていると思う。 ・子供が目から情報が得ることが分かってから、視覚で伝えたりして、徐々に成長しているのを実感できている。 ・先生によって把握しきれないと感じることもある ・発達段階、特性に合った支援が足りないと感じる時がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員によって発達特性の理解や支援方法に差があるというご意見がありました。今後も、保護者との情報共有を充実させ信頼関係の中で専門を活かした発達支援を行えるよう、専門性の向上を目指した発達支援に関する研修、発達特性の理解を深める研修への参加、園内の専門スタッフからの助言等、様々な情報収集を職員一人ひとりが行い、こどもの特性や保護者の支援について理解を深めていきます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	37	3	0	2		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	39	2	0	1		
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	39	2	0	1	取り留めのないこちらの言葉を上手に文章にしてくれるいつも感謝している。	
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	37	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・支援がどの程度行われているのか、具体的な連絡があまりないためよく分からないことがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画のモニタリング結果を3～6ヶ月に1度行い、保護者に個別に説明をしています。わかりにくい点等をお聞きしながら丁寧な説明に努めています。また、親子通園や毎朝の時間に行っている支援について共有するよう改めて見直していきます。 ・児童発達支援システムより個別支援計画、モニタリング結果共にいつでも確認ができますので、そちらもご利用いただけるよう改めて周知していきます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	32	7	0	3	<ul style="list-style-type: none"> ・障害の特性に応じて活動が工夫されているかと言われると、そこまで対応はできていないように思う。 ・活動内容が単調すぎると感じることもある。もっと子どもたちの脳に刺激を与えるような活動があっても良いと感じる。 ・クラス単独の遠足などの行事も12月まで1回もなく、退園するお友達との思い出づくりも含めて、さみしい限りでした。 ・色々な感触を触ったり、光遊び、音遊び、身体を動かす等毎日色々な体験をさせてもらえ、本人も楽しそう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもの姿、天気、体調等を考慮して手先を使う活動、着席して行う活動、体を動かす活動など、感覚遊び等様々な活動を経験できるよう、活動内容のねらいや何を大事にしたいのか職員間で確認し、クラス毎内容検討をしています。お子さんによっては、繰り返し同じ活動を経験することで楽しめるようになることもあり、状況を見ながら変化をつけ活動を組み立てるようにしています。ご意見いただいたことを参考に、素材研究や、専門スタッフのアドバイスをもらう等、来年度も活動の工夫を検討していきます。 ・クラス単位で行う遠足等については、クラスのこどもの姿や発達段階に合わせて時期や内容を検討し、親子で楽しく社会体験ができるよう計画をしています。時期についてはクラスによって異なります。今後も公園で遊ぶことや公共機関の利用、外食体験等クラスに合わせて体験する機会を大切に計画していきたいと思っています。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	42	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・交流はとてもありがたい事だと感じましたがなかなか交流自体が難しい事が多いこともありました。 ・あるようすがなかなか参加できず…。 ・可能であれば回数を増やして欲しい。 ・他の保育園との交流をしているのを体験できた。 ・保育園の先生がひまわりに来園をした際、先生達が何をするかわかっていなくてこども達が戸惑っていることがあった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・松尾あかり保育園の園児がひまわりに来園しての交流が4回、ひまわりから保育園へ行く交流を4回実施しました。また、クラスの活動散歩で保育園へ出かけたクラスもありました。交流の内容や回数については、来年度松尾あかり保育園の先生方とも検討し、引き続き計画したいと思っています。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	37	4	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ひまわりの理念や親子通所の必要性など養育としてなぜやっているか等の説明が不十分と感じる。 ・毎年やっているからみんなこうやっているからと感じる事が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・4月の母研修の機会に、ひまわりの運営、支援プログラムについて資料を配布し保護者へ説明を行っているところですが、再度見直してわかりやすい説明に努め、不明な点は質問等してもらえ時間を設けたいと思います。

保護者への説明等	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	42	0	0	0	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	37	2	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ひまわり以外の親同士の交流の場や活動の場があることを自分で調べて初めて知った。 飯田市だけでなくたくさんの支援活動をしている団体や場があることをもっと積極的な情報提供して欲しい。 ・保護者会や母の会と合わせると結構な数で出られない時があった。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	35	4	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・とても支えてもらい、理解をしようとしてもらえてありがたいと感じました ・先生方が忙しくされているため、ひまわりで直接話をするのは難しいが、必要であればデイルポに入力して伝えていく。 ・クラスの主任を育休明けの先生にする事に疑問を感じました。先生自身が子育ての中で、時間に制約があるので事業所側の配慮が足りないと感じます。主任担任である必要はないと思います。 正直、担任4人が朝から1週間揃った日は無いと感じています。お休みは良くても、何故主任がそんなにクラスにいれないのか説明もなく頼りたくても信頼感が持てませんでした。担任どうし連携が取れていないと感じることもありました。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	34	6	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・相談をすれば、一緒に考えてもらうことはできる。 ・計画相談の面談が定期的にあるため、そこで話をしている。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	34	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・クラス担任や補助で入っていただく先生達は、子どもを安心してお願いできます。 一部の他クラスの担任の先生は、自分達のスペースにうちの子が入って来られるのが嫌みたいです、自分のクラスの子が大事なのは分かりますが、あからさまに嫌目で見るのはやめていただきたいです
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	32	7	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・きょうだい同士の交流はあまりないのかなと思います 参加が難しいこともありますが、機会があればうれしく思います ・きょうだい向けのイベントの開催は、とくにされていない。 ・もう少し増えたらうれしいです。 ・よその家庭との交流に時間をとられるのはむしろ迷惑です。 ・保護者同士はあるが、きょうだい同士は交流を感じることがない。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	35	3	2	2	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	34	6	2	0	

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	31	2	3	6	<ul style="list-style-type: none"> ・当初は行事の伝達がなく、保護者も困惑したことがあったが、秋ぐらいから改善されたように思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の園だよりで行事予定をお知らせしているところです。又、行事前には活動の概要等の詳細をお便りで配布、周知をしています。 ・行事のお知らせ等はクラス内でも詳細を対面でお伝えしたり、板書をしたり、児童発達支援システムを活用したりし、保護者の皆さんにとってわかりやすい伝達方法の工夫を今後も努めていきます。 ・自己評価の結果、支援プログラムについては、ホームページで公開をしています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	39	2	0	1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	36	4	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・母子通園の時には親子で確認して避難訓練ができておりますが母子分離の時間帯を想定した避難方法等が不安を感じました 	<ul style="list-style-type: none"> ・火災、地震、不審者等の避難訓練を時間帯、天気、保護者のいない時間帯様々な事態を想定して、毎月繰り返し実施しています。「わからない」「どちらともいえない」の回答も寄せられておりますので、訓練の様子等を保護者の方にお伝えする工夫をしていきたいと思っております。 ・各種マニュアルは策定されていますが、周知には至っていないため、研修等の機会をとらえてお知らせしていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	39	2	0	1		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	34	5	1	2		<ul style="list-style-type: none"> ・安全計画に沿って、屋外・室内遊具点検、施設安全点検、消防関係自主点検を行っています。又、屋外・室内遊具点検については遊具点検の研修を受け、職員間で周知して点検を行っています。 ・一人ひとりの安全と安心を第一に、今後も国や県からの情報を収集しながら避難訓練等を実施していきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	36	3	2	1		<ul style="list-style-type: none"> ・事故、ケガ等が発生した時は、看護師がお子さんの様子を確認、対応し、受診の必要性等の判断をしています。事故やケガの内容については、市へ報告、ヒヤリハットの記入、再発予防策の職員への周知等を行っています。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	39	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・行きたくない時期もありましたが、先生方が気持ちに寄り添い対策を考えてくださった結果、楽しく通えるようになりました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの方に「はい」と回答をいただきました。今後、すべての方に安心感を持って通所をしていただけるよう引き続き丁寧な支援を行っていきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	32	7	0	3	<ul style="list-style-type: none"> ・登園することに拒否はないが、なんとなく行くのにぐずり、クラスのお部屋に入るのをためらい、時間がかかる本人からの発信がないのでわかりません ・泣かずに通えてはいるが、楽しみにしているかどうかまでは分からない。 ・毎日楽しそうに通っています。 ・家では行きたくないと言ってもクラスに入ればニコニコで走り回っています。 ・環境の変化に伴い行き渋りがあります。 ・去年は毎日楽しみに通っていましたが今年に入ってから行きたくないと言う時もあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「どちらともいえない」「わからない」という回答が多くありました。こどもさんの表す姿から常に環境や支援方法等の振り返り、見直しを行っていきます。お子さんからの発信では伝わりづらい部分等も配慮し、通所して過ごしている様子、活動での姿等を丁寧に保護者の方へお伝えしていくよう努めます。 ・登園時の様子については、家庭と共に不安な要因を探り、こどもさんにとって何が楽しみに繋がるかを考え、すべてのお子さんへ毎日楽しみに登園できるように支援に努めています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	33	8	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・もう少し職員数を増やしてもらい、療育に力をいれてもらえるとうれしい。 ・母子付き添い、母子通所などひまわりに行く回数が多い割に、先生たちと情報共有する機会が少ない。先生方が忙しく、話ができない。 ・小学校に向けて、年長からは付き添いはなくし、母子通所のみにもいいのではないかと。 ・保護者会は、役員負担が大きい。療育施設でも、保護者会は必要なのか疑問。 ・子どもの対応に専念できるようにしてほしい。 ・いつもありがとうございます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国からの児童発達支援ガイドラインの中に、家族支援の一つとして、家族が、こどもの発達状況や特性の理解に繋がる相談援助、また、支援場面を通じた実践に繋がる機会の提供、などがあります。 ・ひまわりでは親子通園の中で、個々の状況に合わせて相談支援をさせて頂くことを大切に考えているところです。こどもの成長段階によっても課題等が変わってくるため、一律に年長の親子通園をやめる等ではなく、個別に相談させていただければと思います。 ・保護者会については、ひまわりの発達支援にご協力をいただいています。役員等、保護者会の中で決めていくことになるかと思っています。